

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	事務所名等	電話	発表者 （担当者）	配布先
10/27 （金）	県立農林水産技術総合センター 但馬水産技術センター	0796- 36-0395	所長 眞鍋 厚 （次長 森本 利晃）	但馬県民局・ 県政記者クラブ

令和5年漁期ズワイガニ資源の状況について

但馬水産技術センターでは、11月6日から解禁となる日本海のズワイガニ漁を前に、県漁業調査船「たじま」により漁期前調査を実施しました。

当該調査やその他の情報に基づいて検討した結果、令和5年漁期におけるズワイガニの資源状況は下記のとおりです。

記

1 解禁直後（但馬沖漁場）

- ・解禁直後における但馬沖漁場でのオスがにの推定現存尾数は前年を下回ったものの、過去5年平均並みでした。また、メスがに（クロコ）の推定現存尾数は前年及び過去5年平均を上回りました。以上から、解禁直後の但馬沖漁場における漁獲量（1隻当たり）は、オスがにが前年を下回り、メスがにが前年を上回ると予想されます。但し、オスがには過去5年平均並みであることから、近年の平均的な漁獲量になると予想されます。

2 漁期全般（浜田沖～丹後沖漁場）

- ・本県沖合底びき網漁船が漁期を通じて利用する浜田沖～丹後沖漁場全体におけるズワイガニ資源量は、オスがにが前年並み、メスがにが前年をやや上回ると推定されており、漁獲量についてもオスがにが前年並み、メスがにが前年をやや上回ると予想されます。

根拠となった情報については別添資料（但馬水産技術センターだより）を参照してください。

問い合わせ先

兵庫県立農林水産技術総合センター但馬水産技術センター

研究員 田村一樹

電話 0796-36-0395